

1974 (毎月1回)

9月号

(村の面積)

332,60 km²

発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和49年8月1日現在)

村の人口	
総人口	2,131人
男	1,111人
女	1,020人
出生	31人
死亡	10人
転入	5人
転出	5人
世帯数	591世帯

中竜保育所改築工事着手

総工費二千二百五十万円

完成予定十一月中旬

建物の老朽化が著しいため、改築が計画されていた中竜保育所は中竜鉱山(竜岳寮)の隣りに改築されることになり、去る八月六日工事の入札が行なわれました。

その結果、有限会社和泉製材が二千二百五十万円で落札され、このほど工事に着手し、本年十一月中旬には、立派に完成する予定です。

なっております。

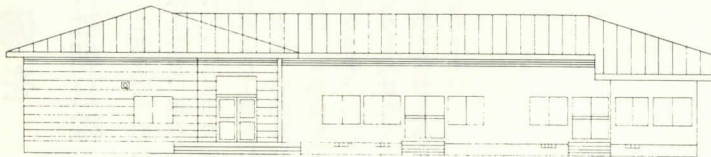
なお、保育所改築工事の概要は次のとおりです。

構造 木造平屋建(トタン葺)

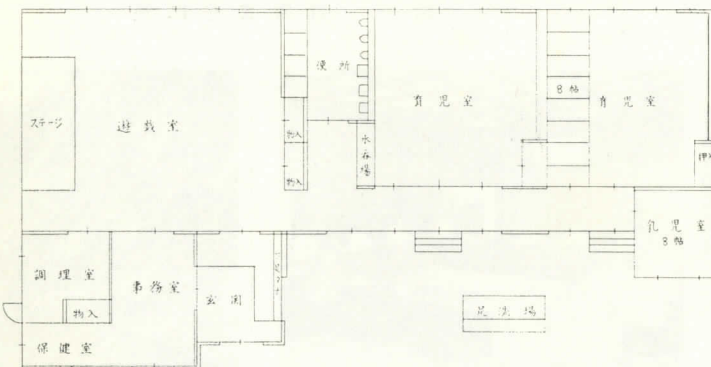
延面積 三二五平方メートル

内容 遊戯室・育児室(二室)
乳児室・事務室・保健室・調理室・ステージ・便所など

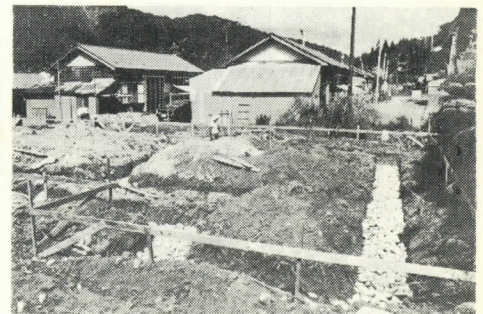
中竜保育所完成予想図



中竜保育所平面図



保育所基礎工事



第四十三回臨時議会

報告一件 議案四件を可決

一般会計二百四十万円を追加

和泉村議会第四十三回臨時会は八月二十二日招集され、報告一件議案四件が原案どおり可決されました。提出議案は次の通りです。

▼和泉村中竜保育所改築工事請負契約について(報告三号)

- (1) 契約の目的 保育所改築工事
 - (2) 契約の方法 指名競争入札
 - (3) 契約の金額 式千貳百五拾万円
 - (4) 契約の相手 有限会社和泉製材
- ▼林道荒島線開設工事契約の締結について(議案四十号)
- (1) 契約の目的 荒島線開設工事
 - (2) 契約の方法 指名競争入札
 - (3) 契約の金額 壹千貳百四拾万円
 - (4) 契約の相手 株式会社森尾組
- ▼林道鮭ヶ洞線開設工事契約の締

結について(議案四十一号)

- (1) 契約の目的 鮭ヶ洞線開設工事
 - (2) 契約の方法 指名競争入札
 - (3) 契約の金額 壹千四百拾万円
 - (4) 契約の相手 中森建設株式会社
- ▼財産の購入について(議案四十二号)
- (1) 購入する財産及び数量 除雪ドーザ(TH六五CV)一台
 - (2) 契約の方法 随意契約
 - (3) 金額 壹千四百拾五万四千円
 - (4) 購入先 福井鉄工株式会社

▼昭和四十九年度和泉村一般会計補正予算(議案四十三号)

今回の補正額は、二百四十三万七千円ですが、その主なものは朝日防犯隊詰所建設費の二百万円と新採用職員の給料などとなっております。

【たばこ】は
村内で買い
ましょう

お知らせ

今年の村民体育大会は
10月13日(日曜日)です
みんなそろって
参加しよう

※雨天の場合は
10月20日です

早期改良整備を

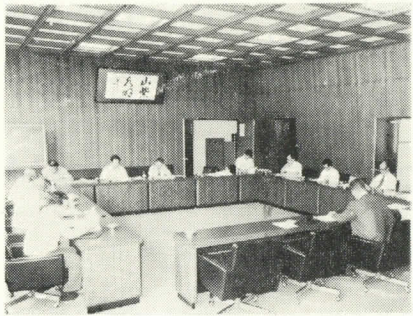
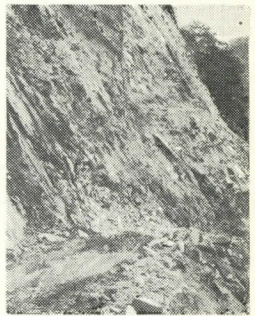
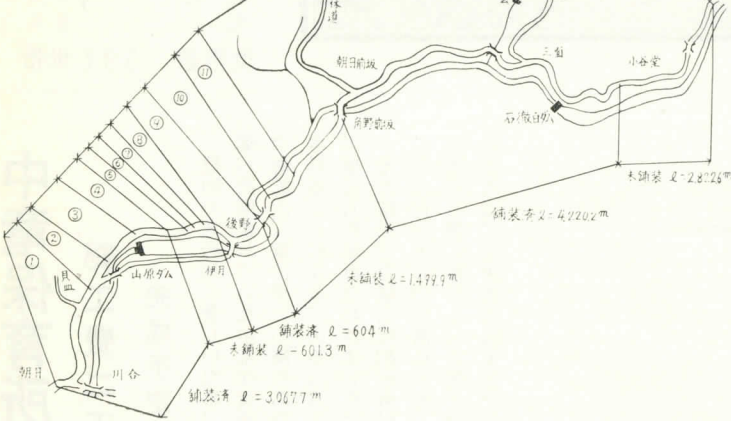
県道 白山中居神社朝日線

県道白山中居神社朝日線は、昭和四十七年度より改良工事が行なわれていますが、これまでに朝日と後野橋間が単線改良として、約一キロ米が改良済みとなっております。現在、後野スノーセット附近(図七)において、高村組により拡張工事が行なわれています。また、未改良分も含め、約三、七〇〇米が舗装済みとなっております。後野橋と泉境間は奥産改良とし

て、これまでに約二〇〇米が改良済みとなり、現在、後野橋上流において、三五〇米(図十一)が井戸組により工事が行なわれています。また、前坂橋と石徹白ダム附近約四キロが原形のまま舗装されており、

こうした状況であります。一日も早く整備されることを望みます。

- ① 未改良 (長=1686m)
- ② 単線改良 (長=1623m)
- ③ 未改良 (長=7523m)
- ④ 単線改良 (長=4674m)
- ⑤ 単線改良 (長=1013m)
- ⑥ 特殊改良(1種)(49年度) (長=197m)
- ⑦ " " " " " " (長=105m)
- ⑧ " " " " " " (47~48) (長=198m)
- ⑨ 未改良 (長=1945m)
- ⑩ 道路改良工事(47~48) (長=699m)
- ⑪ " " " " (49年度) (長=350m)



審議会の初会合

和泉村行政推進審議会発足

会長に表 正一氏
副会長に 田中善武氏

このほど和泉村行政推進審議会が発足しました。この審議会は、村長の諮問に応じ、和泉村の行政及び開発計画の推進に関し、必要な事項について、調査及び審議し村長に答申するものです。次の十五名の方々が委員に委嘱されました。

▼部落囑託員代表
古川 将 林 昭明

▼経済団体代表
表正一 新井一雄 吉川 基

木島政雄

▼一般団体代表

山田健二 番屋喜代志

平瀬利雄 三橋武雄

▼企業代表

田中善武 三島健太郎

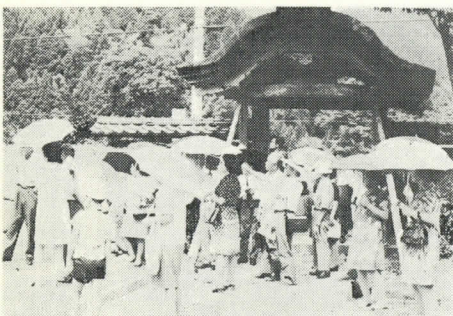
▼学識経験者

杉本又助 副島弘 洞口作次郎

行政審議会開かれる

先に村長の諮問機関として発足した行政推進審議会では、去る八月十二日午前十時から初会合が開かれました。

まず、会長、副会長の選出があり、会長に表正一氏が、副会長に田中善武氏が満場一致で選ばれたあと、今後の会の運営などについて話し合いました。



県政バス教室の一角

秋の農作業安全運動

推進月間(八月二十日~九月十)

今年もまた秋の農繁期がやってきました。毎年この時期になりますと、農作業中の事故が目立って多くなってきました。

運搬作業中に交通事故を起し、一命を絶った例、乾燥機で火災を起した例など、とり返しのつかない大きな事故が何件も発生しています。これらの原因は、ちょっとした不注意や怠慢がもとになっているものが多く、今一つ気を配っていたらと惜しまれるものばかりです。収穫の喜びを目前に、一年の苦勞が水の泡とならないよう農作業には充分気をつけましょう。

×睡眠をよく取り、疲労の蓄積をさけること

×ゆとりのある作業計画を立てる

「県政バス教室」開かれる

県政に対する理解と認識を深め参加者の建設的な意見や要望を県政に反映する目的で、去る八月二十三日、本村を対象に「県政バス教室」が開かれました。

この日約三十人が参加し、県のバスで朝倉遺跡を始め、教育研究所、交通管制センター、運動公園などの施設を見学して、有意義な一日を過ごしました。

ご成人おめでと 決意新らたに十八名が

旧盆の八月十五日、恒例の成人式が役場三階議場において行なわれました。本年度の成人者は十八名で、この日、九名が希望と喜びを胸にだいて式場に姿を見せました。

式は午前十時から始まり、村長のあいさつに続いて、吉川議長、三島教育委員長、古川公民館長ら朝日小学校百周年記念

校内体育大会開催迫る

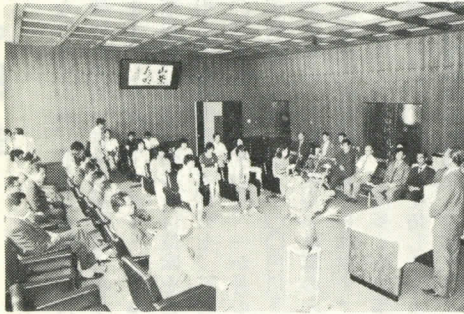
明治七年一月に、朝日小学校が開設されてから、本年一月で満百年を経過いたしました。

一世紀にわたる歩みは、分校の設置統合、児童数の増減、校舎の改築、校名変更等幾多の変遷を経て今日にいたっております。

この記念すべき年に村民の皆さんから記念事業推進の運動が盛り上がり、去る八月三十一日に百周年記念事業委員会が結成され、名誉会長に山本村長、会長に平野治氏を迎えました。事業計画等につきましては、次号で述べさせていただきますが、来る「九月十五日」に保、幼、小、合同で百周年記念校内体育大会を開催します。皆さんのご参加をお待ちしています

来賓多数から暖かい激励や祝福のことばを受け、立派な社会人になってもらおうと社会人手帳や記念のアルバムが、一人一人に贈られた。これにこたえ、新成人を代表して、吉川厚子さんが誓いとお礼のことばを述べました。

このあと記念写真をとり、交歓会が開かれ、成人になった感想をまじえた自己紹介に続き、谷口青年団長の司会のもとに「若さとは何か」また、来賓から成人者への希望など、活気ある話し合いが続き社会人としての門出を祝うにふさわしい一日でありました。



成人式のもよう

安全呼びかけるおばあさん



交通安全茶屋を開店 事故防止呼びかける

和泉村交通安全協会では、夏のレジャーに伴うドライブで、暑さによる疲労と解放感から例年交通事故が多発しているため、七月、八月において五回にわたり、協会役員を始め、婦人会、青年団、老人会、生徒会などから協力を得て交通安全茶屋を開きました。

一回の参加者二十余名は「交通安全」の白タスキ姿で、ドライブに「子供や老人を見たら除行し

家庭の日目標

おとしよりを、うやまいおたがいに、おもいやりのところを、もとう

台風に向けて準備

九月、十月の台風シーズンには毎年各地で大きな被害が起きています。こうした台風による被害をできるだけ少なくするよう、平素の心構えや準備が必要です。

◆ラジオ、テレビ等で台風情報に注意しましょう

◆屋根や壁、塀を補強しておきましょう

◆停電に備えて、ローソク、懐中電灯を準備しましょう

てください」また「暑いので運転には充分気をつけてください」などを呼びかけ、冷たいお茶をサービスしました。

老人クラブでは、このあと炎天下の中にもかかわらず、全員で忠霊塔の清掃奉仕をされました。

和泉消防団

団長に 桜川義夫氏

副団長に 谷川正一氏

和泉消防団では、辻善久団長が一身上の都合により辞任されたのに伴ない、次のとおり幹部に変更がありました。

団長 桜川義夫(副団長)

副団長 谷川正一(五分団長)

五分団長 小田喜三班(長)



新任のあいさつ
団長 桜川義夫

このたび、九月一日付をもって消防団長および防犯隊長を任せられました。

浅学無能な私ですが、皆様のご指導、ご鞭撻により立派な消防活動を実施し、非常時に備える覚悟であります。



退任のあいさつ
前団長 辻善久

過去永年にわたり、消防の統率を推進できましたことは、偏に団員諸氏をはじめ、村民の皆様のおかげご支援のためものと衷心より感謝いたしております。失礼ながら誌上をもって、お礼申し上げますとともに、今後ともご交誼のほどをお願い致します。



主婦のパートと税金

最近ではパートで働く主婦が多くなっていますが、収入のあるところについてまわるのが税金の問題です。

所得税は、一年間の所得金額から配偶者控除、扶養控除、基礎控除などを差し引いて計算します。夫からみれば、配偶者控除は妻についての控除といえますが、昭和四十九年分では、二三二、五〇〇円となっています。

しかし、配偶者控除は配偶者に年間二〇万円以上の所得があるときは、差引くことができません。したがって、主婦のパートによる所得が二〇万円以上のときは、夫の所得から配偶者控除を差引くことができません。

主婦のパートの年間収入	夫の所得から配偶者控除ができるか	主婦に所得税がかかるか
637,500円 (月平均53,100円)以下	できる	かからない
637,500円超670,000円 (月平均55,800円)以下	できない	かからない
670,000超	できない	かかる

●この表は、主婦に他の収入がない場合に限りです。

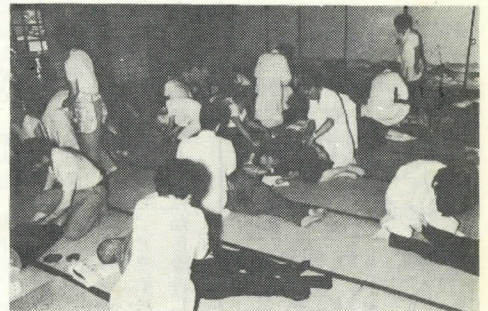
なりますから、収入から給与所得控除を差し引いたものが所得となります。したがって、パートによる所得二〇万円は給与所得控除を差し引く前の年間収入で六三七、五〇〇円に相当しますから、一か月の平均収入が約五三、一〇〇円以下

のときは、夫の所得税の計算のときに配偶者控除が受けられます。また、収入がさらに多くなり年間六七〇、〇〇〇円を超えますと給与所得控除を差し引いた残りが、基礎控除額である二三二、五〇〇円を超えることになり、主婦自身が独立して納税者となり、所得税を納めなければなりません。

パート収入と所得税の関係は上の表のようになります。

県民体育大会終る

去る八月十日から三日間にわたり、第二十六回県民体育大会は、県下七市町で熱戦がくりひろげられました。本村(大野郡)選手団も、陸上競技をはじめ、ソフト、バレーボールなどに出場し、日ごろの練習成果を発揮し、よく健闘しましたが、結果は十五位に終り暖かいご声援をくださった皆さんのためにも来年度をめざし、奮起しようと決意を新たにしています。



福井県立盲学校生徒により

「あんま・針」行われる

和泉村では、老人福祉事業の一環として、去る八月八日、九日の両日、福井県立盲学校生徒に依頼し、村内五ヶ所において「あんま・はり」など、六十五才以上のお年寄を対象に無料開放が行なわれました。

この日十一時ごろ、盲学校のスクールバスで宿泊先である朝日道場に引率者、実習生ら四十三名が到着しました。まず、村長の歓迎のことばがあり、午後から朝日、後野道場に、又、翌日は下山、上大納、中竜地区の三班に分かれてあんまや針が行なわれました。

お年寄は思いがけないサービスに顔をほころばせながら、日ごろの疲れをもみほぐしてもらい大変喜んでおられました。

教育相談 シリーズ(3)

「マンガばかり読んで、良い本を読もうとしません。どう指導したらよいでしょう。」

マンガの見すぎで、困っておられる方が多いようです。

- 一、子どもは、どうしてマンガが好きなのか。
 - 二、マンガは、子どもによくない読みものか。
 - 三、どんな指導をしたらよいか。
- みなさんと、いっしょに考えてみましょう。

マンガのどんな点に、子どもたちが、ひきつけられるのでしょうか

- 1、絵と文で、わかりやすく、時間がかからないで、たのしめる
 - 2、強いもの、すぐれたものへのあこがれる心をみたしてくれる
 - 3、子どもの正義感、征服欲などをみたしてくれる
 - 4、行動的、活動的で、じぶんでできないことをみせてくれる
 - 5、おかしさ、こっけい、しゃれなどで笑わせる
 - 6、描きかたがリアル(写実的)で、好奇心を満させる
- ということなどが考えられます。表現の面では、文章を読むような努力や忍耐がいらぬ。つまりらくに読めておもしろいということ。
- 内容の面では、自分で経験できそうもないこと、やってみたいこ

とを、マンガの主人公が、かわってやってみせてくれるところに、魅力があるわけです。

では、どんなマンガが子どもに良くないのでしょうか。

次回は、この点について考えてみましょう。

高志地区こども会

親善ソフトボール大会

朝日小・準優勝に輝く

高志福祉協議会主催のこども会親善ソフトボール大会は、八月二十二日松岡町御陵小学校グラウンドで、各町村から十チームが参加して行なわれました。

本村から朝日小、大納小の二チームが参加し、日ごろの力を発揮し、よく健闘しましたが、大納小は準決勝で敗れ、朝日小は決勝戦で下宇坂チーム(美山町)に惜くも敗れて準優勝となりました。

★人のうごき★

【死亡】

朝日 吉川 ふさ 八六才

【赤ちゃん誕生】

川合 桜川 敏弥 豊 明 長男
朝日 坂上 宏文 三十四 三男

九月一日付をもって、次の方が役員職員として採用になりました
保育所表 恵 子(朝日)